

G7茨城・つくば科学技術大臣会合開催記念事業

## 第7回

# TIA シンポジウム — 新たなる連携の「かけはし」 —

第7回 TIAシンポジウム —新たなる連携の「かけはし」— 主催: TIA 後援: つくば市、つくばグローバル・イノベーション推進機構(TGI)

**2016年7月22日(金) 13:00—17:15(12:30開場)**

**会場: つくば国際会議場 3階 中ホール300 参加費: 無料(要参加登録)**

新たに東大が参画し、これからナノテクノロジーに留まることなくバイオ、ビッグデータなどへと研究領域を拡大するTIA。その新しい取り組みの一つとして、「かけはし」があります。「かけはし」の研究を大きなプロジェクトへ、そしてやがては大きなイノベーションへと発展させていくためには、多くの企業や研究者の方々のご協力が必要です。このシンポジウムでは、TIAのこれまでの成果を報告しつつも、新しい取り組みである「かけはし」の研究者の講演を通して、新たな繋がりが生まれることを目指しています。

TIA連携プログラム探索推進事業「かけはし」: TIAの5機関がお互いの予算を持ち寄り、新しい共同研究の立ち上げ(調査研究)を支援する取り組み。

TIAのウェブサイト(<https://www.tia-nano.jp>)より参加登録をお願いします。→

参加登録はこちら



[tia-nano.jp](https://www.tia-nano.jp)



## プログラム

13:00	<b>開会挨拶</b> 住川 雅晴 TIA 運営最高会議 議長  <b>来賓挨拶</b>
13:10–13:30	<b>基調講演</b> 金山 敏彦 産業技術総合研究所 副理事長
13:30–13:50	<b>藻類バイオ: クロレラと重イオンビーム育種の可能性</b> 河野 重行 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授
13:50–14:10	<b>つくば臨床医学研究開発機構 (T-CReDO)</b> –ワンストップサービスによるbench-to-bedのサポート– 荒川 義弘 筑波大学 医学医療系 教授/つくば臨床医学研究開発機構 機構長
14:10–14:30	<b>構造材料の未活用情報を取得する先端計測分析 (SIP-IMASM)</b> –TIA 5研究機関連携によるイノベーション創造拠点– 大久保 雅隆 産業技術総合研究所 TIA推進センター 上席イノベーションコーディネータ
14:30–14:50	<b>Nanotech CUPALによる人材育成</b> 今井 寛 産業技術総合研究所 TIA推進センター 審議役
14:50–15:10	<b>休憩</b>
15:10–15:30	<b>金属3Dプリンタにおける製品特性向上を目指した加工プロセス現象の解明</b> 佐藤 直子 産業技術総合研究所 製造技術研究部門 研究員
15:30–15:50	<b>材料およびその処理表面の、吸着・脱離・透過測定装置開発に関する調査研究</b> 板倉 明子 物質・材料研究機構 表界面物理計測グループ グループリーダー
15:50–16:10	<b>“サービス工学×ビッグデータ”のイノベーション・アリーナ形成</b> 岡田 幸彦 筑波大学 システム情報系 准教授
16:10–16:30	<b>3次元積層半導体量子イメージセンサの調査研究</b> 新井 康夫 高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所 教授
16:30–16:50	<b>実験データ解析手法の革新(計算科学とデータ科学の融合)</b> 杉野 修 東京大学 物性研究所 准教授
16:50–17:10	<b>総括講演</b> 武田 展雄 東京大学 副学長
17:10–17:15	<b>閉会挨拶</b> 岩田 普 TIA 事務局長
17:30–19:00	<b>意見交換会(会場: つくば国際会議場 1階 大会議室102)</b>